


施設カルテ

【平成26年度】

① 施設の基本情報		施設番号	s00733	住所(所在地)	松阪市小片野町228番地		
		施設名称	大江中学校(校舎)				
		根拠条例	松阪市立学校設置条例	設置年度	平成3年度		
		担当部署	教育委員会事務局 教育総務課	財産区分	12 公共用財産		
		設置目的	中学校については学校教育法第45条において『小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すことを目的とする』とされ、同法第49条において同法第38条の『市町村は、その区域内にある学齢児童を就学させるに必要な小学校を設置しなければならない』との規定の準用を受け市町村において設置の義務がある。なお、学校沿革表によれば昭和22年新学制の開始に伴い各地区に設置された大石中学校、小片野中学校、茅広江中学校が昭和23年に統合され現在の大江中学校となる。				

② 建物の概要	設置形態	単独	用途地域等	区域外	駐車場(収容台数)	13 台		
	土地	敷地面積	14219.00 m <sup>2</sup>	所有者	市	借地期間・借地料	—	
	主たる建物	建物名称	校舎		構造・階数	鉄筋コンクリート・地上4階・地下0階		
		用途	校舎	建築年月日	平成4年3月17日	建物取得費	359,579,180 円	
		延床面積	1810.80 m <sup>2</sup>	所有者	市	耐震基準	新耐震基準	
		耐震診断(実施年月)	不要		耐震補強(実施年月)	不要		
	万歴大 円・規 以計 上画 改修 3等 0の 0履	実施年度		対象建物		改修内容		費用(税込)
	リスク・高機能化対応度	平成14年 大規模空調設備						
	管理・運営上の問題点	市内の中学校12校のうち、校舎・体育館等の主要建物が建設から50年以上経過している学校が2校、40年以上50年未満経過している学校が6校、30年以上40年未満経過している学校が6校あり、施設の老朽化が進展しています。(※ただし、棟[本館、新館等]により建築年数が異なることから上記の校数において一部重複あり)						
	廃止、統合、転用等における法律上の制約又は特殊な経過による配慮すべき事項	統廃合にあたって配慮すべき事項として、教育面では児童の通学距離及び時間、またその方法に課題があること。地域との関わりにおいては中学校区が一つのコミュニティの単位となっていること、中学校への愛着、社会体育など放課後・夜間においても利用されるなど地域と非常に深い係わり合いがあること。教育面だけではなく避難所など防災面での役割を担っていること。法律上の制約としては学校施設の整備は国庫補助の対象であり、廃止統合するにあたっては『補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律』の対象となること。						

③ 管理・運営の概要および経費	利用時間	松阪市学校管理に関する規則による	休館日	松阪市学校管理に関する規則第4条による	運営形態	直営			
	委託期間(指定管理の場合)	自	年 月 日	至	年 月 日				
	管理者・運営者名	松阪市		業務内容					
	正規職員	人	労務員	人	再任用職員	人	非常勤職員	1.00 人	合計

③ 管理・運営の概要および経費	施設の維持管理に係る経費				施設の運営・事業に係る経費			
	維持管理経費		9,278,355		運営・事業等経費		0	
	光熱水費		1,745,708		指定管理委託料			
	保守点検委託料		3,450,946		その他の経費			
	賃借料		1,493,123		②小計		0	
	修繕費		180,175		財源			
	その他の経費		2,408,403		補助金等収入			
	人件費		2,381,000		使用料等収入		0	
	職員等		0		その他収入			
	非常勤職員		2,381,000		③年間収入合計		0	
①小計		11,659,355		④合計(①+②)-③		11,659,355 円		
④合計(①+②)-③		11,659,355 円		市民一人あたりのコスト		69.40 円		

④ 施設の状態	利用内容	単位	実績数(過去3力年)			H26実績(詳細)	
			H24	H25	H26	使用可能数	稼働率(%)
	児童数	人	51	47	31	—	—
	類似機能を有する公共施設	近隣にある公共施設					
	特記事項						

